

大会決議

田園風景の美しい街深川市において、第五十六回北海道手をつなぐ育成会全道大会深川大会を開催しましたところ、全道各地より、八〇〇名を超える方々の参加をいただきました。その中で、会員はもとより本人も大きな力を発揮し、教育・福祉・労働の各分野で熱心かつ真剣に討議されましたことは、主催者にとって大きな喜びとするところであります。

本大会は、多くの関係者が一堂に集い、障がいのある人達の福祉の向上について話し合われただけでなく、たくさんの本人参加により討議も「本人主体」となりました。関係者の皆様に重ねて感謝と敬意を表する次第であります。

平成十八年より「障害者自立支援法」が施行され、「自然に変わる共生社会の実現」を基本的理念として、障がい者も地域で普通に暮らすことを願うての出発でした。それから五年が経過し、本大会のテーマ「聞かせてくれますか、あなたの心の声」そして大会スローガン「深く、広く、強く、つながる福祉の街」へとつながってきました。

この二日間、共に学び共に語り、共に活動する育成会運動の強化発展に向け、忌憚のない数多くの発言がありました。そのことは育成会発展の大きな証であります。これからは、一人ひとりの会員がその声を地元を持ち帰り、それぞれの地でその声を共鳴させあい、今までの育成会運動を一步でも二歩でも前進させていただければと心から祈念するものです。

知的障がい者が、安心して地域で生活するためには、依然として厳しい社会環境にあります。その現実を変えるためには、まずは一人ひとりがこの現実と向き合う必要があります。そして、本大会を成功させた多くの関係者がこの現実の解決のため声を合わせて発言することだと思っております。

第五十六回北海道手をつなぐ育成会全道大会深川大会の名において、左記の事項が早急に実現しますよう関係各位に要望するものです。

記

一、安心して暮らせる地域生活と障がい福祉サービスの基盤整備

- ・更なる雇用促進と企画や関係機関による就労支援ネットワークの構築
- ・地域で安心して暮らせる所得保障制度の確立
- ・小規模作業所の拡充強化と法定化の促進
- ・入所施設から地域へ移行するための住宅入居支援、グループホーム・ケアホーム等の拡充

一、子どもの発達支援と家族支援の体制整備

- ・スポーツを通じ文化活動の振興
- ・市町村を中心として子ども発達支援の拡充
- ・学校・家庭・地域の連携と子育てネットワークづくりの推進
- ・日中一時支援の充実

一、あらゆる差別や権利侵害をなくすための運動

- ・地域すべての人が親の会（育成会）活動に参加できる組織づくりの推進
- ・人権擁護体制の確立と経済保障
- ・全道組織の更なる組織強化の下、地域に根ざした親の会（育成会）活動の推進

右決議します。

平成二十三年七月三十一日

第五十六回北海道手をつなぐ育成会全道大会深川大会